

令和4年第2回定例会について

No	種別	意見・質問	回答
1	提案	視覚での情報が無い場合に理解しにくいことが多々ある。字幕などキャプションを是非お願いしたい。	予算措置が必要となりますので、すぐに対応できませんが、今後、検討してまいります。
2	提案	例えば、会議則第61条第1項により一般質問は町の一般事務を質す、町長の個人的見解を質す場ではないなどと言われているが、その意味がビギナー視聴者には理解できない。また、発言中に意味が分からない言葉もある(専決処分、財調など)。議員の方々を延々と映しているだけです。情報を空きスペースに埋め込んで戴きたい。	現在の使用しているシステムに導入できないか検討したことがあります。現在利用しているシステムでは対応できないため、システム入れ替えに多額の予算措置が必要となります。すぐに対応できませんが、今後、検討してまいります。
3	提案	一般質問の際に、国会では上手くフリップパネルを使用している。特に、質問に切り込む前各種データを提示する場合には大変わかりやすく、そのフリップ作成の上手い議員さんもいる。議員の皆さん、多くの方が延々とドキュメントを見るために前を向くことはあまりない。前を向いて質問して戴きたくフリップ使用はいかがか。	フリップパネルの導入には予算措置が必要となりますので、まずは「前を向いて質問する」ことを心がけてまいります。
4	感想	議員の方々の質問の仕方に技量の差が見て取れる。答弁の内容を再質問で繰り返して、時間を費やしていることが散見される。	いただいたご意見は議員間で共有し、改善してまいります。
5	感想	質問をする様な流れから、一転自己解決して結局何を言いたいかわからないことも見受けられる。	いただいたご意見は議員間で共有し、改善してまいります。
6	質問	阿見町周辺の地図と今後の道路などの開発計画がマップとして重なってみることが出来ますよと新着情報であって大変面白かったのですが、どこにリンクがあるのでしょうか。今後の阿見町の開発計画は若い家族にとっては意味のある情報なので、大々的に宣伝して戴きたい。	「阿見町都市計画情報システム」については、ホームページで公開しております。 町政情報>施策・計画>都市計画・まちづくり「都市計画情報のインターネット公開について」
7	質問	やはり、市制に移行するのでしょうか。その利益・不利益をぼんやりと皆さん思っているが、その情報が全くない。総合計画も町民の多くの方は知らない。この町の方向性を簡単に知り得ることが、町政への興味・	議会からはお答えできませんので、このようなご意見があったことを執行部にお伝えします。

		参画意識を醸成するのではないか。	
--	--	------------------	--

議会だより「あみ〜る」第173号について

8	感想	落ち着いた色彩の表紙で、センスも感じられスッと手元に。(手に取って読んでもらおうとする雰囲気醸し出して良かった。)又、ページ案内も適切な対応でわかりやすかった。	
9	感想	記事内容の充実・写真の多用・QRコードの搭載活用等、魅せる要素もふんだんにあり「あみ〜る」を読むのが、ますます楽しみになっている。企画校正の皆様の奮闘に感謝。ありがとうございます。	
10	感想	いままで議会だより馴染みのない町民の方は記事内容が満載で充実して読破するのが大変と感じる人もいるのではと推察する。	できるだけ簡潔に記載し、読みやすい紙面づくりをしてまいります。
11	提案	「■全議員が賛成した議案等」と「■賛否が分かれた議案」について、文字を大きくあるいはフォントを変える等して、その下に列記されている議案名や概要の上位の区分けであることを目立つようにしたほうがスラスラと頭に入りやすい。	「■」の色を変え、目立つようにしました。
12	提案	5頁目「■賛否が分かれた議案」の下の「旧実穀小学校・・・」は「令和4年度第2回定例会」の文字や「特別な色分け」が施されているが、2頁、3頁にある賛成議案と同様の記載法のほうが理解しやすいのではないか。理由は議案の一つであることを認識しやすくするため。	同じ議案に関する記事をまとめて掲載できるよう、工夫してまいります。
13	提案	5頁目「■賛否が分かれた議案」の各議員の賛否結果表がまず記載され、そのあとに議案名が記載されているが、議案名を先に(上に)してその下に各議員の賛否結果表、賛否討論状況を記載したほうが良いと思う。理由は「■全議員が賛成した議案等」での記載法と一貫性が出て読みやすいため。	議案名、賛否結果、討論をできるだけまとめて掲載できるよう、工夫してまいります。
14	感想	前回の172号に比べ、非常に理解しやすくスムーズに読むことができた。特に議案名と解説の紐づけがわかりやすかったこと、内容を理解するために前の頁に戻って	

		読む必要がなかったと感じた。	
15	感想	一般質問は町民にとって非常に興味のある内容について質問されていると感じた。	
16	質問	専決処分の承認（一般会計補正予算第1号）事項、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の二所ノ関部屋開所記念事業に係る経費について ⇒本交付金は感染拡大を受けて影響を受けた地域経済および住民生活支援、感染防止対策等を支援し地方創生を図るため、国が創設した交付金です。全く趣旨（人流増加・定住促進）の異なる事業に血税を使うのは疑問です。	議会からはお答えできませんので、このようなご意見があったことを執行部にお伝えします。
17	質問	旧実穀小学校改修工事について ⇒跡地の土地の権利関係が解決されていないまま工事をすれば権利侵害になりかねない状況で工事請負契約を可決してしまつて問題ないのでしょうか。	今回の議案は改修工事の件であり、土地の権利関係については、議案と直接関係がなかったため、問題ないと判断した議員もおります。

令和4年第3回定例会について

18	提案	議員からの儀礼的な質問は時間短縮のためなるべく省略してほしい。	いただいたご意見は議員間で共有し、改善してまいります。
19	感想	消防団員の減少・なり手不足の議論を聞き、他の公的機関でも多くの組織体制に【少子高齢化】の波が押し寄せてきており先行き懸念されることが予測される。一発でこれらを解決する「打ち出の小槌」は見つからないが、それぞれの団体・組織において前例踏襲ではない創意工夫・実践が求められていることを痛感した。	

議会だより「あみ〜る」第174号について

20	感想	色が鮮やかになり、写真が豊富になり、良くなったと思う。ただ、見慣れないせいか、なんだか見やすいとは思えなかった。文字が細かくあって、ごちゃごちゃしている印象で、読みたいとは思えない。色が多色使われすぎなのか、写真と色のバランスなのか、光沢のせいなのかは、わかりません。	色使いに注意しながら、読みやすい紙面づくりをしてまいります。
21	感想	また、縦書きと横書きが混在している点や、見開きで見た場合P14は6分割でP15は3分割になっている。これが良いのかどうかはわかりませんが、統一性がないと	昨年度、委員会でも協議し、デザイナー（委託業者）のアドバイスも受けながら、より読みやすくするために縦書きと横書きを併用しております。読みづらくならないよう注意

		もいえるし、構成上致し方ない点もあるかとは思いますが。	しながら作成してまいります。
22	提案	町ホームページ（Web）で見た場合、QRコードではリンクされないので、PCで見た人がQRコードをクリックすると、リンク先に飛ぶようなことは出来ないのだろうか。	クリックするとリンク先を参照できるような仕組みを調査し、改善してまいります。
23	提案 質問	議会の傍聴に行った際に、消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書について可決の議案について、議論している場面があり、議長と議員のやり取りや質問の仕方と回答について、ややこしかった。反対の意見で、〇〇は反対だけど、△△は賛成。という言い方だったので、それは結局反対なのか賛成なのか？また、テレビでは議長を映していたので、誰が反対なのかは、その時にはわからなかった。内容の一部（今回ならインボイスについてとか）は掘り下げたり説明を加えても良い議題もあるかと思った。	今回の請願内容が「消費税インボイス制度の実施中止」を求めるものだったため、中止することに賛成か、反対かを表明しております。インボイス制度に賛成の議員は反対の立場に、インボイス制度に反対の議員は賛成の立場になったこともわかりにくくなってしまった要因の1つであると思われまます。いただいたご意見は議員間で共有し、わかりやすい議論となるよう努めてまいります。
24	感想	紙面とは全く関係ないが、紙面における一般質問に関する内容の分かりやすさに比べ、動画での質問内容がクリアでない議員の方がおられるのは残念。	いただいたご意見は議員間で共有し、改善してまいります。
25	提案	あみ〜るでの決算審査の見やすさに比べ、広報あみのまちな家計簿の見にくさが際立つ。情報が多いだけに色使いが少ない。P12 町財政の現状のページをせっかく総括なので、もっと簡略化して判り易くしないと、結局読み流されてしまうのでは。	担当課にお伝えいたします。
26	提案	広報あみも、ページ両端のタグはあった方がいい。	担当課にお伝えいたします。
27	感想	あみ議会だより第166号と比較して、色使い、ページ両端のタグ、読みやすい文書構成、フォント、進・議・帯 議会活動紹介など格段によくなっているかと思う。町びとインタビューもグッド。あとは、P15 広聴広報特別委員会にある 発行 ⇒ 発信 をどう取り組むかだと考える。	
28	感想	中国柳州市との友好交流について共産党一党独裁国家で言論の自由がない中国と	

		の交流には違和感がある。民主化が進んだ中での交流は賛成だが、現状の独裁国家体制では反対。	
29	提案	<p>P2 頁目の右下の議会提言書について、内容はQRコード参照となっていたが、概要を短く掲載したら良かったのでは。理由は、令和3年度の決算審査に関する議会の総括的な評価でありかつ次年度予算への提言であり、重要な議会の意思と思われるから。</p> <p>記載例「提言は9項目に対して行われた。そのうち、子ども食堂事業、福祉センタ維持事業、総合運動公園維持管理費等については町に対し運用等の改善を求めている。」等。</p> <p>ただし、執行側から来年初に回答があることから回答後に一括して記載する方法もあると思う。</p>	<p>掲載スペースの関係もございますが、記載例として挙げていただいた内容を参考に、今後の紙面で掲載することができるか検討してまいります。</p> <p>いただいたご意見を参考にさせていただき、次号(第175号)では民生教育常任委員会からの提言書の提出について、どの事業についての提言を提出したかがわかるよう、事業名を掲載いたしました。</p>
30	提案	<p>P12の議会日誌について。実績が記載されているが、議会だよりの主な読者である一般町民の目線から見たとき、必要性は薄いので削除(他の記載を充実させるため)を検討してはどうか。また、もし掲載するなら今後の予定(次回の定例議会の予定等を中心に)を記載してはどうか。</p>	<p>議会日誌については、定例会以外の議会活動を町民の皆様にご覧いただきたいという思いもあり、掲載しています。</p> <p>今後の予定については、議会だよりの発行後に決定するものが多く、定例会開会予定日のみ掲載しております。</p>
31	質問	<p>あみ〜るを多くの方に興味を持って読んでいただくよう改良していく手掛かりの一つとして、あみ〜るの読者である一般町民の方の意見(興味・関心のある内容、分かりにくい点、掲載してほしい情報、改善してほしい点他)をどのようにして把握しているのか。</p> <p>町民意見のアンケートや議員と町民との意見交換会等の場での情報収集はどのような状況か。</p>	<p>あみ〜るに関して議員が個々に町民の方から意見を伺うことはありましたが、議会としては今年度からまずは議会モニターの皆様にご意見をいただくことを始めたところです。</p> <p>町民の方へのアンケートは実施していませんが、町民の方からのご意見は、メールやお電話等で随時受け付けており、議会報告会でもご意見を聴取するための意見交換会の時間を設けております。</p>
32	感想	<p>P3の歳出コーナー 写真入りで分かりやすく紹介・工夫が顕著であり高評価。</p> <p>一方、監査委員の指摘では重要な点が多く含まれ課題が山積との事。特に【子育て世代・若年層への将来ビジョンの展望が示せるのか】は関心が高く令和4年度・令和5</p>	

		年度も町政全般に渡り丁々発止の議論が望まれている。引き続き多くの町民と共に今後の町政方針・議会活動（政策の立案・提言）に期待して推移を見守っていく。	
33	感想	QR コードが随所に散りばめられていて評価する。	
34	感想	町びとインタビューは好企画であり関心度が高い、今後も期待している。	

令和4年第4回定例会について

35	質問	産業建設常任委員会を傍聴したが、傍聴する立場からすれば、議案内容の説明が省かれた中で議案書の資料と断片的な質問（全員協議会で説明や質疑が行われていると思いますが）では内容理解が難しかった。議員への議案内容の事前説明は十分か（実際の資料を見ての意見ではありませんが）。 各議案を議会で審議するにあたり、質の高い審議や適正な採決を行う為には各議員に十分な事前説明が非常に重要と感じている。全員協議会（事前説明の場合）での資料については、各議案の内容・目的・目標・計画等のみではなく、特に、リスク管理の視点での記載（重要リスクの抽出、対応概要等）は含まれているのか。	議案については定例会前に開催される全員協議会で執行部から説明を行い、定例会初日の本会議で町長から議案の提案理由の説明があります。議案の審査は各常任委員会に付託し、定例会最終日の本会議で委員長から審査結果の報告を行い、その報告によって討論、採決を行う形となります。 そのため、各常任委員会では審査のみとなり、わかりづらくなってしまったことが考えられます。 議案内容の事前説明が十分かどうかについては、議員には事前に資料が配布されており、当日の説明も含めて不十分な場合には質疑を行った上で、定例会開催までの期間に各自で調査を行うこととなっております。
36	質問	常任委員会について、傍聴者にとって解りやすい会議（運営、資料）となっているか。傍聴者にとって今回は、開催時間も短時間で、事前説明に基づく採決だけの場のように感じた。	常任委員会では付託された案件の審査をいたしますので、全員協議会や本会議でご確認いただいた上で傍聴していただく形となってしまいます。議案についてはホームページでも公開しており、定例会開会日から御覧いただけます。
37	感想	「議案第104～106号」で原案について反対意見が述べられ時に議場の雰囲気が一気に緊迫した様感じた。また、反対理由と賛成理由が述べられたが、それぞれ簡潔にポイントをついた討論が行われ、賛否それぞれの理由が把握でき納得感のある審議だった。	
38	質問	どの分野・職種でも発生している心の不調、休職に対する栗原議員の質疑はタイムリーであった。但し、気になったのは他自	最新の実態については、栗原議員の一般質問で答弁されていましたが通り、一般職の職員で今年度心の不調により療養休暇を取得した

		治体との比較の中で阿見町役場職員の休職率が高いとの発言。最新の実態はいかがか。	職員の実人数は12月1日現在延べ人数で18名とのことです。
39	感想	今後の町政は、高齢者 <small>に</small> 優しいのも良いが、(私見ですが)高齢者 <small>が</small> 若者・子どもに力点をおいた優しい温かな町づくりを進めていただきたいので、紙井議員の視点は共感できる部分があった。	

その他

40		落合議員の県議会議員出馬について事前に町議会の推薦はあったのか。また、出馬に関する相談は町議会の皆さんにあったのか。ないのであれば、町議会の責務を途中で投げ出した事になり問題です。	出馬に際し、町議会の推薦や相談等は不要となっております。出馬後の会議の欠席については、事前に議長へ体調不良を理由とする届出がありました。
----	--	--	--